年間授業計画　新様式例

高等学校 令和８年度（3学年用） 教科　保健体育　　科目 体育

教　科：　保健体育　　科　目：　体育　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　7 組

使用教科書：（　　）

教科　保健体育　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】安定したボール操作と空間を作り出す動きによって、仲間と連携しゲームを展開する。

【思考力、判断力、表現力等】自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動を工夫し、考えたことを他者に伝えること。

【学びに向かう力、人間性等】主体的に取り組むとともに、フェアプレイを大切にする。違いに応じたプレイを大切にする。

科目　体育　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
①正確なパスをすることができる。 ②ルールを理解し、ゲームに参加することができる。 ③チームの課題を見つけ、明確にすることができる。	①課題に応じた解決方法を見出し、取り組み方を工夫しながら他者に伝えている。 ②より良いプレイに向け、チームメイトに自己の考えを伝えている。	①自己やチームの目標を見つけ、その達成のために主体的に取り組もうとしている。 ②フェアプレイに努め、周囲の安全に配慮しながら参加しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識及び技能】基本技術を確認する。 【思考力、判断力、表現力等】チームメイトに自己の考えを伝え、より良い学習計画をたてる。 【学びに向かう力、人間性等】単元の目標を理解する。	・オリエンテーション ・グループ作成 ・評価について ・各種目ルールを確認する。 ・各種目技術を知る。 ・体育理論	【知識・技能】　安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】攻防などの自己のチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】フェアプレイを大切にしようとすることができる。	○	○	○	3
	【知識及び技能】ルールを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】課題を見つける。 【学びに向かう力、人間性等】安全に行う。	・体力テスト ・各種目ルールを確認する。 ・各種目技術を知る。 ・授業計画をたてる。 ・体つくり運動	【知識・技能】　安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】攻防などの自己のチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】フェアプレイを大切にしようとすることができる。	○	○	○	4
	【知識及び技能】課題に気づく。 【思考力、判断力、表現力等】合理的な運動の取り組み方を考える。 【学びに向かう力、人間性等】周囲の安全に配慮する。	・授業計画を立てる。 ・授業計画通りに授業実施する。 ・選択種目の技術向上に向けた練習を行う。 ・身体つくり運動 ・体育理論	【知識・技能】　安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】攻防などの自己のチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】フェアプレイを大切にしようとすることができる。	○	○	○	26
2学期	【知識及び技能】役割に応じた練習をする。 【思考力、判断力、表現力等】自己とチームの課題を発見する。 【学びに向かう力、人間性等】合意形成に貢献する。	・オリエンテーション ・グループ作成 ・授業計画を立てる。 ・授業計画通りに授業実施する。 ・選択種目の技術向上に向けた練習を行う。 ・チームの課題を見つけ、克服のための練習を計画する。 ・他チームとゲームを設定し、ゲームスキルの習得を目指す。 ・体育理論	【知識・技能】　安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】攻防などの自己のチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】フェアプレイを大切にしようとすることができる。	○	○	○	35
3学期	【知識及び技能】相手によって戦略を考える。 【思考力、判断力、表現力等】チームの課題克服に向けた練習提案をする。 【学びに向かう力、人間性等】互いに助け合い、高め合う。	・授業計画を立てる。 ・授業計画通りに授業実施する。 ・選択種目の技術向上に向けた練習を行う。 ・ゲームを行う中で、安全への配慮を行う。 ・連携した動きを習得する。 ・体育理論	【知識・技能】　安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 【思考・判断・表現】攻防などの自己のチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】フェアプレイを大切にしようとすることができる。	○	○	○	2 合計 70